

# 国別障害関連情報

## モロッコ王国

独立行政法人  
国際協力機構（JICA）

令和3年2月  
（2021年2月）

株式会社国際開発センター  
株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング

人間
JR
21-005

本調査は、JICA が株式会社国際開発センター及び株式会社コーエイリサーチ&コンサルティングに委託し、実施した。本調査の内容は2020年11月から2021年2月にかけて日本国内において実施した文献・オンライン調査と該当国関係者からオンラインで回答を得た質問票の分析等に基づくものであり、データ類の信憑性について JICA は責任を負わないものとする。

国別障害関連情報

モロッコ王国

目次

1. 基礎指標 .....	1
1-1. 基礎指標 .....	1
1-2. 障害に関する指標.....	2
2. 障害関連政策 .....	5
2-1. 障害関連行政制度.....	5
2-2. 障害関連法律の詳細.....	6
2-3. CRPD 批准による対応状況 .....	8
2-4. 障害関連施策の状況.....	9
2-5. 地域に根ざしたリハビリテーション/インクルーシブ開発 (CBR/CBID) の状況 .....	15
2-6. 盲人, 視覚障害者その他の印刷物の判読に障害のある者が発行された著作物を利用する機会を促進するためのマラケシュ条約批准及び対応状況.....	15
2-7. 新型コロナウイルスの流行がもたらした影響.....	16
3. 障害関連団体の活動概況.....	18
3-1. 障害当事者団体の活動概要.....	18
3-2. 障害者支援団体の活動概要.....	18
4. 参考資料 .....	19

図表目次

図 1 機能障害別割合（2014） .....3  
 図 2 障害者の年齢別割合（2014） .....3  
 図 3 人口に対する障害者の割合（地方別）（2014） .....4

表 1 障害関連機関.....5  
 表 2 障害者の教育レベル（2004） .....10  
 表 3 モロッコの主な社会保障制度 .....12

略語表

CBR	Community-based Rehabilitation	地域に根ざしたリハビリテーション
CNDH	Conseil national des droits de l'Homme	国家人権評議会
CRPD	Convention on the Rights of Persons with Disabilities	国連障害者権利条約
RAMED	Régime d'assistance médicale	(低所得者対象の) 医療支援制度
WHO	World Health Organization	世界保健機関

## 1. 基礎指標

### 1-1. 基礎指標<sup>1</sup>

一人当たり GDP	3,204.95 米ドル	2019 年
-----------	--------------	--------

#### セクター別政府支出

保健医療（対 GDP 比）	5.25 %	2017 年
教育（対 GDP 比）	5.30 %	2009 年
社会福祉（対 GDP 比）	0.95 %	2019 年

#### 人口

総人口	36,471,770 人	2019 年
男性人口比率	49.6 %	
女性人口比率	50.4 %	
都市人口比率	63 %	
農村人口比率	37 %	
平均余命（全体）	76 才	2018 年
男性	75 才	
女性	78 才	

#### 保健医療

栄養不足蔓延率	4 %	2018 年
新生児死亡率（1,000 人あたり）	14 人	2019 年

#### 教育

教育制度		
初等教育年数	6 年	2020 年
義務教育年数	9 年	2019 年
成人識字率（全体）	74 %	2018 年
男性	83 %	
女性	65 %	

<sup>1</sup> 世界銀行（<https://data.worldbank.org/indicator>（参照 2020-12-09））に基づく。

就学率		
初等教育 <sup>2</sup> （総就学率）		2019年
全体	115 %	
男子	117 %	
女子	113 %	
中等教育 <sup>3</sup> （総就学率）		2019年
全体	81 %	
男子	84 %	
女子	78 %	
高等教育 <sup>4</sup> （総就学率）		2019年
全体	39 %	
男子	38 %	
女子	39 %	

## 雇用

失業率（全体）	9.0 %	2020年
男性	8.5 %	
女性	10.4 %	

## 1-2. 障害に関する指標

### 1-2-1. 障害の定義

モロッコ王国（以下、「モロッコ」）の2011年憲法<sup>5</sup>前文で障害を含むすべての属性に基づく差別が禁止されており、第34条では障害者の権利と自由、社会参加の促進が明記されている。障害者保護推進枠組法（Loi-cadre No. 97-13 du 27 avril 2016 relative à la protection et à la promotion des personnes en situation de handicap）（2016）<sup>6</sup>第2条で障害者は「先天性・後天性を問わず、一時的または永続的に機能を妨げる障害を有する者」と定義されている。最新の国勢調査（2014）では、障害者についても調査項目に含まれており、障害者を「日常生活において、見る（vision）、聞く（audition）、歩く（mobilité）、覚える・集中する（concentration）、自分自身で身の周りのことができる（prise de soin de soi）、通常使用している言語で意思疎通ができる（communication）、の6領域のうち少なくとも1つで完全な障害または大きな困難を抱えている者」と定義された<sup>7</sup>。

<sup>2</sup> 6-12歳の6年間

<sup>3</sup> 12-18歳の6年間

<sup>4</sup> 後期中等教育修了（大学入学資格試験合格＝バカロレア取得）が条件で年齢の設定はない。

<sup>5</sup> [http://www.sgg.gov.ma/Portals/0/constitution/constitution\\_2011\\_Fr.pdf](http://www.sgg.gov.ma/Portals/0/constitution/constitution_2011_Fr.pdf)（参照2020-12-09）

<sup>6</sup> <http://www.ilo.org/dyn/natlex/docs/ELECTRONIC/102003/123184/F-408162405/MAR-102003.pdf>（参照2021-01-25）

<sup>7</sup> Haut-Commissariat au Plan (2014) *Les personnes à besoins spécifiques au Maroc d'après les données du Recensement Général de la Population et de l'Habitat de 2014*. [https://rgph2014.hcp.ma/downloads/Resultats-RGPH-2014\\_t18649.html](https://rgph2014.hcp.ma/downloads/Resultats-RGPH-2014_t18649.html)（参照2021-01-24）

1-2-2. 障害に関する統計整備状況

2014年の国勢調査において、障害者についての主な調査項目は以下のとおり。

- ・ 障害者の人数、年齢層別・男女別
- ・ 障害者の人数、障害種類別
- ・ 障害者の教育レベルによる人数の割合、年齢層別・男女別・居住地別
- ・ 障害者の就業率、男女別・居住地別

1-2-3. その他統計

障害者数（全体）	1,703,424 人	全人口の 5.1 %	2014 年
男性	843,459 人	男性人口の 5.0 %	
女性	859,965 人	女性人口の 5.1 %	

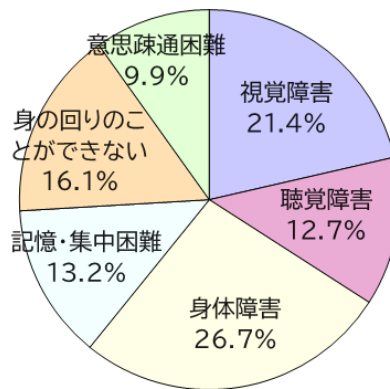


図1 機能障害別割合 (2014)

出所：Haut-Commissariat au Plan, *Les personnes à besoins spécifiques au Maroc d'après les données du Recensement Général de la Population et de l'Habitat de 2014*

注：複数の障害のある人は複数回カウントされており、延べ人数での集計である。

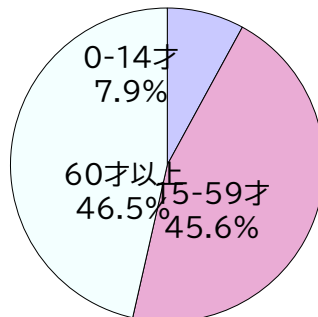


図2 障害者の年齢別割合 (2014)

出所：Ibid (2014)



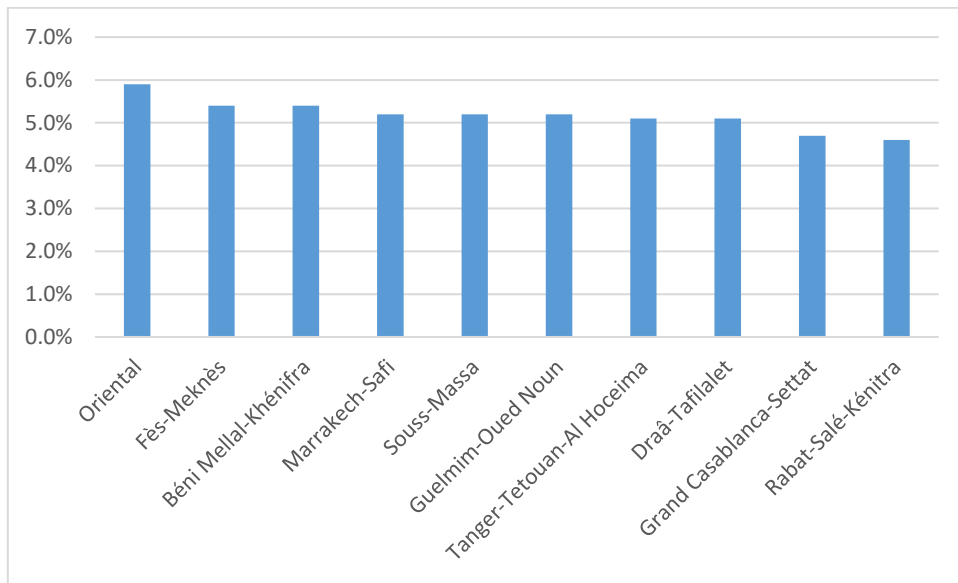


図3 人口に対する障害者の割合（主な地方別）（2014）

出所：Ibid (2014)

## 2. 障害関連政策

### 2-1. 障害関連行政制度

国家人権評議会（Conseil national des droits de l'Homme。以下、「CNDH」）が人権保護と人権推進全般を担当する。国連障害者権利条約（UN Convention on the Rights of Persons with Disabilities。以下、「CRPD」）の実施につき政府の取りまとめを行うのは連帯・社会開発・平等・家族省（Ministère de la Solidarité, du Développement social, de l'Egalité et de la Famille）である。高等計画委員会（Haut Commissariat au Plan）が統計・調査を通じて、障害を含む人権課題についてのモニタリングやフォローアップを担当している。

#### 【中央政府行政】

表 1 障害関連機関

No.	機関名	概要
1	国家人権評議会（CNDH） <sup>9</sup>	独立した立場で人権保護と人権推進についてのモニタリング、調査、提言を行う。障害者団体の代表も委員に含まれている。
2	連帯・社会開発・平等・家族省 <sup>10</sup>	障害者の権利推進局（Direction de la promotion des droits des personnes en situation de handicap）がある。障害者政策について政府機関の取りまとめを行う。
3	高等計画委員会 <sup>11</sup>	統計・調査の実施を通じて、障害に関するモニタリング・フォローアップ

出所：障害者権利条約の政府報告及び政府ウェブサイトを基に調査チームが作成

#### 国内調整委員会設置状況

委員会名称	障害者の人権推進戦略・プログラム実施のための省庁間委員会（Commission interministérielle chargée de la mise en œuvre des stratégies et programmes en matière de promotion des droits des personnes handicapées） <sup>12</sup>
委員会メンバー	詳細は確認できなかった。
役割と実施状況	障害者の人権推進のための政策理念を共有し、各セクターの政策策定・実施において配慮する。

<sup>9</sup> <https://www.cndh.ma/an>（参照 2020-12-25）

<sup>10</sup> <https://social.gov.ma/fr>（参照 2020-12-25）

<sup>11</sup> <https://www.hcp.ma/>（参照 2020-12-25）

<sup>12</sup> モロッコ政府ウェブサイト 2015年11月24日記事 <https://www.maroc.ma/fr/actualites/le-chef-du-gouvernement-preside-une-reunion-de-la-commission-interministerielle-chargee>（参照 2021-01-25）

【地方政府行政】

障害関連担当機関

機関名	概要
CNDH の地方支部 (CNDH Commissions régionales)	地方レベルで人権推進活動を関連組織と連携して実施する。人権についてモニタリングを行い、人権侵害の報告を受け、とられた対策を含め、報告書を作成する <sup>13</sup> 。

2-2. 障害関連法律の詳細<sup>14</sup>

2011 年憲法前文で障害による差別は、性別や民族などすべての属性に基づく差別と同様に禁止されており、第 34 条では障害者の権利と自由、社会参加の促進が明記されている。障害者保護推進枠組法（2016）が障害者関連の基本法である。

法律名	障害者保護推進枠組法 (Loi-cadre No. 97-13 relative à la protection et à la promotion des personnes en situation de handicap)
施行年	2016
概要	障害者の保護と推進の基本法。 社会保障と健康保険、教育と職業訓練、雇用、文化・スポーツ、政治活動、優先される権利と機会平等、アクセスといった国民生活のあらゆる側面で、障害者の権利を保障し参加を推進する。

法律名	アクセシビリティに関する法律 (Loi No. 10-03 relative aux accessibilités)
施行年	2003
概要	第 1 条にて、建物、道路、屋外、交通機関など、障害者が利用できるよう配慮することを求めている。また、視覚・聴覚などの障害のある人の情報へのアクセス確保のため、コミュニケーション手段を整備することとしている。

その他の障害者の権利と関係する主な法律には以下のものがある。

法律名	基礎義務教育法 (Loi No. 04-00 relatif à l'obligation de l'enseignement fondamental)
施行年	1963
概要	6 歳以上のすべての国民が教育を受ける義務がある

<sup>13</sup> <https://www.cndh.org.ma/fr/commissions-regionales-des-droits-de-lhomme/presentation-missions-et-mandat-territorial-de-chaque> (参照 2021-01-23)

<sup>14</sup> 障害者権利条約の政府報告を基に記載。

法律名	視覚障害者の社会保護法 (Loi No. 5-81 relative à la protection sociale des aveugles et des déficients visuels)
施行年	1982
概要	第1条で視覚障害者の定義を示している。第4条で、障害の状態に合った教育や職業訓練の提供、障害の状態に合った優先的な雇用、協同組合設立と生産活動の推進、公共交通機関を無料もしくは割引で利用できる権利や優先席の設置、公的機関への優先的アクセスを定めている。
法律名	選挙法 (Loi No. 9-97 Code électoral)
施行年	1997
概要	障害者が投票する際の手助けや投票所へのアクセスの確保、選挙運動期間中の動画音声メディアなどを整備するよう求めている。

法律名	健康保険に関する法律 (Loi No. 65-00) と国王令 (Dahir No. 1-02-296 du 25 rejev 1423, portant promulgation de la loi No. 65-00, portant code de la couverture médicale de base)
施行年	2002
概要	<p>法律第5条：健康保険の被保険者の子どもで障害があり、就業できない者は、年齢制限なしで健康保険の対象とする。</p> <p>国王令：すべての国民を対象に保健サービスを保障するため、2種類の健康保険制度を導入した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 強制的な基本健康保険 (Assurance maladie obligatoire de base: AMO)：民間企業の被雇用者・年金受給者・退役軍人・学生が対象。</li> <li>2) 医療支援制度 (Régime d'assistance médicale: RAMED)：社会的責任の観点から、低所得者対象の保険。</li> </ol>

法律名	労働法 (Loi 65-99 Code de Travail)
施行年	2004
概要	<p>雇用のすべての段階であらゆる属性に基づく差別を禁止している。</p> <p>第166条：障害者となった被雇用者はそのポストを保持することができ、リハビリ後はその状態に合った職務を与えられる権利がある。</p> <p>第167条：障害のある被雇用者に対して、障害を深刻にするような業務を命ずることは禁止される。</p> <p>第168条：障害者を雇用する際に雇用者は健康診断を手配し、採用後も1年ごとに会社が契約する医師による健康診断を行う。</p> <p>第169条：雇用者は障害のある被雇用者のための機材等を整備し、労働衛生上の問題が生じないような対策を行う。</p>

法律名	刑法 (Code Penal)
施行年	2011 改正
概要	第431条にて、障害を含むすべての属性に基づく差別を、犯罪と規定している。

法律名	保健システムとケアの提供に関する法律 (Loi No. 34-09 2011 relative au système de santé et à l'offre de soins)
施行年	2011
概要	すべての保健サービスについて平等なアクセスをうたっている。

法律名	政党法 (Loi 29-11 relative aux partis politiques)
施行年	2011
概要	第 19 条にて、18 歳以上のすべての国民が政党に参加する権利があるとされている。政党運営に関してはすべての人が参加できるよう差別のない民主的な方法で行う。

### 障害者政策

モロッコ政府の主な障害関連政策は以下のとおりである。

政策名	国家教育・訓練憲章 (Charte nationale de l'éducation et de formation) <sup>15</sup>
施行年	1999
概要	重点項目の第 14 項目として障害者を含め特別な教育ニーズのある生徒への配慮が必要と述べている。

政策名	障害者の権利推進のための行動計画 (Plan d'action national pour promouvoir les droits des personnes handicapées) <sup>16</sup>
施行年	2017-2021
概要	公共政策の策定・実施において障害者の権利の推進を包摂することを目指す。主管官庁は連帯・社会開発・平等・家族省。

政策名	障害のある子どものためのインクルーシブ教育にかかる国家計画 (Programme national de l'éducation inclusive au profit des enfants en situation de handicap) <sup>17</sup>
施行年	2019
概要	学校の約 31%にあたる 3,488 校で、障害者のためのインクルーシブ教育を提供することを目標とする。主管官庁は国民教育・職業訓練・高等教育・科学研究省 (Ministère de l'Education Nationale, de la Formation Professionnelle, de l'Enseignement Supérieur & de la Recherche Scientifique。以下、「教育省」)。

### 2-3. CRPD 批准による対応状況

モロッコは CRPD を 2009 年 4 月 8 日に批准し、同日に選択議定書 (Optional Protocol to the Convention on the Rights of Persons with Disabilities) に加入 (accession) した。2014 年 3 月 17 日に障害者権利委員会へ CRPD に係る政府報告書 (以下、「政府報告」) を提出し受理されている。権利委員会からは 2017 年 3 月 20 日に質問事項が提示され、モロッコ政府は 2017 年 5 月 15 日に回答書を提出した。市民団体等からのパラレルレポートは 2017 年に以下 6

<sup>15</sup> 教育省ウェブサイト <https://www.men.gov.ma/Fr/Pages/CNEF.aspx> (参照 2020-12-09)

<sup>16</sup> CRPD 権利委員会からの質問へ政府回答書 (2017 年 5 月)

<sup>17</sup> モロッコ首相ウェブサイト 2020 年 12 月 3 日付記事 <https://www.cg.gov.ma/fr/activites-du-chef-du-gouvernement/le-chef-du-gouvernement-nous-veillons-a-ameliorer-les-conditions> (参照 2020-12-09)

団体から提出されている。

- ・ Centre des Jeunes pour les Droits et Libertés
- ・ The Advocates for Human Rights / Mobilising for Rights Associates (MRA)
- ・ Global Initiative to End All Corporal Punishment of Children
- ・ CNDH (国家機関)
- ・ Human Rights Watch
- ・ Collectif pour la promotion des droits des personnes en situation de handicap (CPH)

2017年9月25日に権利委員会より総括所見が発出された。次回の政府報告期限は、2023年5月2日である。

総括所見において、モロッコの障害者政策の優れた点として、2011年の新憲法で障害を含むすべての属性に基づく差別を禁止したこと、2016年障害者保護推進枠組法を制定したこと、様々な政策に障害者について組み入れたことを評価している。

一方で、総括所見の指摘によれば、CRPD批准前に制定された法律では、障害者の人権の視点が十分反映されておらず、障害の予防や治療といった医療的アプローチが目立つ。よって、障害者の権利の視点が反映されるよう既存の法律や政策を改正することを提言している。また、障害者保護推進枠組法には目標達成の期限が設定されていないこと、「障害者カード」を持っていない、つまり公的に認定されていない障害者について言及されていないこと、精神障害や知的障害及び、少数民族や難民などマイノリティーの中の障害者が言及されていないことを指摘し、それらを是正する法改正を求めている。さらに、障害者団体が定期的に議論に参加できるようなメカニズムと予算、さらに、障害のある女性、子ども、若者、精神障害者や知的障害者の参加を保障するメカニズムがない旨を指摘し、これらの改善を求めている。また、障害を含む様々な属性にまたがる複合的な差別を法律で明示的に禁止すべきとしている。

## 2-4. 障害関連施策の状況

### ① リハビリテーションを含む医療サービス

障害者保護推進枠組法第7条では障害の予防のために、健康相談、母子の予防接種、事故の予防など実践的な対策をとることを求め、第8条では障害を扱う医療従事者や教師の育成、物理療法やリハビリのための施設の整備、障害者のための治療センターの整備などを、地方自治体と協力してリソースが準備できる範囲で行うことを求めている。

健康保険に関する法律<sup>18</sup>第5条で、健康保険の被保険者の子どもで障害があり、就業できない者は、年齢制限なしで健康保険の対象とするとしている。この法律に関する国王令では、健康保険の一制度として、低所得者対象の「医療支援制度 (Régime d'assistance médicale. 以下、「RAMED」)」を導入した。

国家保健セクター戦略 (Stratégie sectorielle de santé) 2012-2016 では、障害の予防と、障害を発生させる可能性のある病気の早期発見、障害者対象の質の高い保健サービス、障害

<sup>18</sup> Loi No. 65-00, portant code de la couverture médicale de base

者のニーズに対応するための関係者の連携を重点として掲げている。

保健省は、障害者の治療・リハビリを実施する保健施設として、全国の医療リハビリ施設、義肢センター、視覚障害治療施設、言語療法施設、精神障害治療施設<sup>19</sup>を管轄している。連帯・社会開発・平等・家族省は、障害者の申請に応じて車いすなど必要な機材を供与しており、年間約3千人がこの制度を利用している。

## ② 教育

モロッコはインクルーシブ教育を基本としている<sup>20</sup>。国家教育・訓練憲章<sup>21</sup>では、障害者を含め特別な教育的ニーズのある生徒への配慮が必要と述べている。特別支援学校について政府報告に記載はない。その他政策文書として以下がある。

- ・ 教育省覚書 (No.98/104) : 軽度もしくは中程度の障害のある子どもは公立小学校の通常学級もしくはインクルーシブ学級に入る権利を有する。
- ・ 教育省覚書 (No.2000/08) : 障害のある生徒の教育へのアクセス確保、機材、教師、教育課程について配慮するよう、教育省職員に求めている。
- ・ 障害のある子どものためのインクルーシブ教育にかかる国家計画 (2019) <sup>22</sup> : 学校の約31%にあたる3,488校で、障害者のためのインクルーシブ教育を提供することを目標とする。

2004年の国勢調査<sup>23</sup>によれば、障害者は非障害者よりも教育レベルが低いことは明らかであり、教育を全く受けていない者の割合は女性障害者が男性に比較して多かった。

表 2 障害者の教育レベル (2004)

	障害者全体	障害のある男性	障害のある女性	非障害者
教育を受けていない	66.5 %	53.4 %	79.5 %	35.3 %
初等教育まで	17.1 %	不明	不明	28.6 %
中等教育まで	9.8 %	不明	不明	25.1 %
高等教育まで	1.5 %	不明	不明	6.4 %

出所 : Haut-Commissariat au Plan, *Population situation de handicap au Maroc 2004*

2013年の調査によれば、全国の教育機関のうち383校がインクルーシブ学級(計約550クラス)を設置しており、男子約6,000人、女子約2,200人が在籍していた。障害の程度が軽い生徒は通常学級に在籍している。

障害のある児童・生徒の自立と社会参加を目的に障害者団体等が運営している特別教育

<sup>19</sup> 原典では centres de correction des handicaps psychomoteurs.

<sup>20</sup> UNESCO (2020) *GEM Report: Inclusion-Morocco* <https://education-profiles.org/fr/afrique-du-nord-et-occidentale/maroc/~inclusion> (参照 2021-01-24)

<sup>21</sup> *Charte nationale de l'éducation et de formation* (1999)

<sup>22</sup> Programme national de l'éducation inclusive au profit des enfants en situation de handicap モロッコ首相ウェブサイト 2020年12月3日付記事 <https://www.cg.gov.ma/fr/activites-du-chef-du-gouvernement/le-chef-du-gouvernement-nous-veillons-a-ameliorer-les-conditions> (参照 2020-12-09)

<sup>23</sup> Haut-Commissariat au Plan, *Population situation de handicap au Maroc 2004*. [https://www.hcp.ma/Etude-sur-la-population-en-situation-de-handicap-au-Maroc\\_a825.html](https://www.hcp.ma/Etude-sur-la-population-en-situation-de-handicap-au-Maroc_a825.html) (参照 2021-01-24)

支援センターが 2016 年に 157 団体あった<sup>24</sup>。

体育・スポーツ法<sup>25</sup>では、現代の民主的社会におけるスポーツの重要性を強調し、障害者のスポーツ参加についても触れている。モロッコ王立障害者のためのスポーツ連盟 (Fédération Royale Marocaine des Sports pour Personnes en situation de Handicap) が 1984 年に設立され、障害者のスポーツ振興活動を行っている。モロッコパラリンピック委員会が設置され、車いすバスケットボールなどの障害者競技の国内大会を実施し、さらに、1988 年のソウル大会以降毎回のパラリンピックを含む国際大会への派遣を行っている。

### ③ ジェンダーと障害

モロッコは 1993 年に女子差別撤廃条約 (Convention for the Elimination of All Forms of Discrimination against Women : CEDAW) に加入 (accession) した。憲法第 19 条で、自由・尊厳・社会正義などすべての面で男女が平等の権利を持つと定めている。家族法 (2004) でも、家庭運営の責任、婚姻、子どもの親権、離婚などに関し、家庭における男女平等について定めている。

前述の 2014 年国勢調査によれば、障害のある女性の就業率は 8.5% で、国全体の女性の就業率 27.8% を大きく下回り、性別と障害による二重の差別を受けていることを示す<sup>26</sup>。

総括所見及びパラレルレポートによれば、障害のある女性・女兒に対する暴力及びその対策にかかる政策が不十分とされている。ジェンダー平等推進の政策において障害のある女性・女兒についての視点や、障害児の保護者としての女性についての視点が不十分と指摘されている。

「北京宣言・行動綱領」の採択から 25 周年 (北京+25) となる 2020 年を控えてモロッコ政府が発表した「モロッコ王国 北京宣言・行動綱領 25 年後の国家レビュー」報告書 (2019)<sup>27</sup>によれば、障害のある女性が二重の差別をうけている実態を踏まえ、彼女らの人権と平等、尊厳を尊重し、教育、経済的自立、保健医療、スポーツなどあらゆる分野での活動を推進するとしている。障害者保護推進枠組法にかかる官報 (2016 年 4 月 27 日) では、政策の策定や実施のすべてにおいて、中央から地方、各団体までのあらゆるレベルで、障害者の男女平等推進に配慮し、男女ともに政治・経済・社会・文化などあらゆる権利を行使することを保障するとしている。

### ④ 訓練・雇用、就労支援

障害者保護推進枠組法第 17 条で、障害を理由とする雇用拒否を禁じている。2000 年の首相令 (Directive No. 3-130-00) では、政府機関において障害者の優先採用枠を提示し、政府機関のポストの 7% を障害者とする旨を示した。2020 年には障害者優先枠が 200 ポスト募

<sup>24</sup> Conseil Supérieur de l'Éducation, de la Formation et de la Recherche Scientifique (2019) *Évaluation du modèle d'éducation des enfants en situation de handicap au Maroc: vers une éducation inclusive* <https://www.csefrs.ma/wp-content/uploads/2019/05/Rapport-e%CC%81ducation-inclusive-Fr.pdf> (参照 2021-01-24)

<sup>25</sup> Loi No. 30-09 relative à l'éducation physique et aux sports (2010)

<sup>26</sup> CRPD パラレルレポート Centre des Jeunes pour les Droits et Libertés

<sup>27</sup> National review of the implementation of the Beijing Declaration and Platform for Action, after 25 years - Kingdom of Morocco (2019) [https://www.unwomen.org/-/media/headquarters/attachments/sections/csw/64/national-reviews/morocco\\_en.pdf?la=en&vs=3110](https://www.unwomen.org/-/media/headquarters/attachments/sections/csw/64/national-reviews/morocco_en.pdf?la=en&vs=3110) (参照 2020-12-09)



集される<sup>28</sup>。

2004年の国勢調査によれば、職業についていない者の割合は、非障害者の29.8%に対し障害者は86.6%と非常に高かった。政府報告によれば、障害者のための職業訓練施設は複数ある。一例として、モロッコ視覚障害者保護のためのアラウィー機関（Organisation Alaouite pour la Protection des Aveugles au Maroc）が、国民教育省と所在地の県との協定の下、視覚障害者のための職業訓練準備センター（Centre de préformation des aveugles et mal-voyants: CPAM）を2006年から運営しており、2019-2020年度までに260人が学んだ。理学療法士の資格取得コース（3年間）に入るための準備として1年間、専門分野の他に点字や外国語なども学ぶ<sup>29</sup>。

⑤ 社会保障を含む障害者への社会サービス

モロッコでは、障害者のみを対象とする給付金制度は2018年時点で存在しない<sup>30</sup>。権利委員会質問へのモロッコ政府回答書（2017）によれば、障害者のうち社会保障制度を利用したことのある人は34%にすぎず、そのうち61%は医療支援制度（RAMED）<sup>31</sup>、15%が国家社会保障基金（Caisse nationale de Sécurité sociale: CNSS）<sup>32</sup>、13%が国家社会共済組織基金（Caisse nationale des organismes de prévoyance sociale: CNOPS）<sup>33</sup>から給付を受けた経験がある。

表3 モロッコの主な社会保障制度

社会保障制度	概要
医療支援制度（RAMED）	他の健康保険でカバーされていない者、特に低所得者層を対象とする。
国家社会保障基金（Caisse nationale de Sécurité sociale: CNSS）	民間セクターを対象にした健康保険、失業保険、年金等。 被保険者の子どもで障害のある者は年齢を問わず対象となる。
国家社会共済組織基金（Caisse nationale des organismes de prévoyance sociale: CNOPS）	公務員対象の健康保険、失業保険、年金等

出所：権利委員会質問へのモロッコ政府回答書等を参考に調査チームが作成

政府報告によれば、連帯・社会開発・平等・家族省はジェンダー平等推進を目的にした4

<sup>28</sup> モロッコ首相ウェブサイト 2020年12月3日付記事 <https://www.cg.gov.ma/fr/activites-du-chef-du-gouvernement/le-chef-du-gouvernement-nous-veillons-a-ameliorer-les-conditions>（参照 2020-12-09）

<sup>29</sup> <https://www.oapam.org/cpa>（参照 2021-01-24）

<sup>30</sup> United Nations and UNICEF (2018) *Mapping la Protection Sociale au Maroc* <https://www.unicef.org/morocco/media/976/file/Mapping%20de%20la%20protection%20sociale%20au%20Maroc.pdf> pp55（参照 2019-12-09）

<sup>31</sup> <https://www.ramed.ma/fr/SInformer/ConditionsAdhesion.aspx>（参照 2021-01-24）

<sup>32</sup> <https://www.cnss.ma/fr/content/accueil>（参照 2021-01-24）

<sup>33</sup> <http://www.cnops.org.ma/assures>（参照 2021-01-24）

+4 戦略 (stratégie 4+4) の中で、社会連帯支援基金 (Fonds d'appui à la cohésion sociale)<sup>34</sup>の事業の一部としての障害者への給付金支給や、障害者の協同組合が行う生産活動への支援を行っている。モロッコ政府は困窮者に対して適切な住宅を供給する政策を進めており、障害者もその対象である。

⑥ バリアフリーなまちづくり、防災計画における障害関連の取り組み

・バリアフリー

前述のとおりアクセシビリティに関する法律<sup>35</sup>第1条にて、建物、道路、屋外、交通機関など、障害者が利用できるよう配慮することを求めている。また、視覚・聴覚などの障害のある人の情報へのアクセス確保のため、コミュニケーション手段を整えることとしている。しかし総括所見によれば、法律の実効性確保のための手段、例えば建築事業において障害者のアクセス確保のために満たすべき条件やモニタリングの方法が定められていない。交通機関については特に農村部での取り組みが課題である。障害者の情報アクセスについても不十分と指摘されている。

・防災

モロッコ政府による兵庫行動枠組の進捗報告書 (Rapport national de suivi sur la mise en œuvre du Cadre d'action de Hyogo) (2013-2015) によれば、災害時の対応計画の中で、救出・避難・緊急医療措置などについて障害者や高齢者などに対し特別の配慮をしている、と記載されている<sup>36</sup>。

⑦ 障害と開発分野の国際協力実績

日本政府	今回のオンライン文献調査やアンケート調査では確認できなかった。
他ドナー	<p>【国際連合児童基金 (United Nations Children's Fund: UNICEF)】</p> <p>障害者の教育に関する様々な活動<sup>37</sup></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健省に協力し、大カサブランカ州の子ども約 4,700 人を対象に先天性甲状腺機能低下症 (congenital hypothyroidism) と聴覚障害の検査を実施 (2016)</li> <li>・州教育アカデミー (教育行政機関) のインクルーシブ教育戦略策定を支援 (2016)</li> <li>・初等・中等教育のインクルーシブ教育モデル策定とパイロット事業実施を支援 (2016)</li> <li>・障害のある子どもの初等教育から中等教育への進学、中等教育修了までの調査を実施 (2016)</li> <li>・障害のある子どもの教育へのアクセスと学習習慣改善。障害に対応した教授法について教師育成課程に含める (2015)</li> </ul>

<sup>34</sup> <https://social.gov.ma/fr/fonds-dappui-a-la-cohesion-sociale-au-profit-des-personnes-en-situation-dhandicap/> (参照 2021-01-25)

<sup>35</sup> Loi No. 10-03 relative aux accessibilités (2003)

<sup>36</sup> [https://www.preventionweb.net/files/47166\\_MAR\\_NationalHFAprogress\\_2013-15.pdf](https://www.preventionweb.net/files/47166_MAR_NationalHFAprogress_2013-15.pdf) (参照 2020-12-23)

<sup>37</sup>

<https://www.google.com/maps/d/viewer?mid=1NjLx53MBN2OjywdNQG28Oa0gQBY&ll=11.056429501563361%2C35.4482566999999&z=2> (参照 2020-12-09)

	<p>・インクルーシブ学級（障害児と非障害児の混合）におけるインクルーシブ教育の改善（2014）</p>
--	------------------------------------------------------

	<p><b>【世界保健機関（World Health Organization: WHO）】</b>          モロッコにおける WHO の協力戦略（2017-2021）          4つの優先戦略のうち2つで、障害者を含む脆弱者を意識。          1) 質の高い保健サービス ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ          2) SDGs への貢献として罹患率・死亡率の低下を目指すとともに、国民間の格差の原因となっている社会的環境的要因を改善。</p> <p><b>【国際連合教育科学文化機関（United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization: UNESCO）】</b></p> <p>・Advancing the Rights of Persons with Disability in Morocco（2018-2021）  <small>38</small>          モロッコの一般社会における障害者に対するスティグマや偏見をなくすことで、障害者の権利を推進することを目的とする。</p> <p>・Promoting universal access to information in the Maghreb through open and inclusive solutions and innovative use of ICTs for sustainable development（2020-2021）          モロッコを含むマグレブ諸国で、ICT を通じて情報へのユニバーサルなアクセスを推進することを目的とした政策及び活動計画を策定する。</p> <p>・ほぼ毎年テーマを設けて国別の Global Education Monitoring (GEM) Report を発行している。2020年のテーマは Inclusion であり、モロッコの国別報告書も発行された（2020年6月）<small>39</small></p> <p><b>【国際労働機関（International Labour Organization: ILO）】</b>          モロッコ国家雇用戦略（Stratégie Nationale pour l'Emploi du Maroc: SNE）2015-2025 の策定支援<sup>40</sup>          より集中的に支援すべき脆弱者の中に、女性や若者、障害者が含まれている。</p> <p><b>【経済協力開発機構（Organisation for Economic Co-operation and Development: OECD）】</b>          モロッコのリスク対応にかかる調査（Étude de l'OCDE sur la Gestion des</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<sup>38</sup> [https://opendata.unesco.org/en/country-projects?recipient\\_country=MA&q=disability&ordering=-transactionbalance\\_total\\_budget](https://opendata.unesco.org/en/country-projects?recipient_country=MA&q=disability&ordering=-transactionbalance_total_budget)（参照 2020-12-09）

<sup>39</sup> UNESCO (2020) GEM Report（参照 2021-1-11）

<sup>40</sup> [https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed\\_emp/---ed\\_emp\\_msu/documents/project/wcms\\_420201.pdf](https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed_emp/---ed_emp_msu/documents/project/wcms_420201.pdf)（参照 2020-12-09）

	<p>Risques Maroc) (2014-2016) <sup>41</sup></p> <p>災害リスク対応において人々の多様性に配慮する必要性を指摘し、その中に障害者も含まれている。</p> <p>【フランス開発庁 (Agence Française de Développement: AFD)】 <sup>42</sup></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Santé mental positive et education inclusive / insertion professionnelle (2018-2021)</li> </ul> <p>保健省や教育省、関連施設と協力し、メンタルヘルス及び、インクルーシブ教育・職業訓練分野の支援を通じて、貧困削減に貢献することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Emploi et handicap (2017-2020)</li> </ul> <p>企業家と社会活動家をつなぎ、障害者にとって公平かつ包摂的な経済発展を目指す。事業者はより包摂的な視点をもって活動し、障害者にとっては持続的な雇用機会を得ることにつながる。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 2-5. 地域に根ざしたリハビリテーション/インクルーシブ開発 (CBR/CBID) の状況

政府報告や回答書から十分な情報が得られなかった。ウェブ上では非政府組織 (Non-Governmental Organization: NGO) などが各地で地域に根ざしたリハビリテーション (Community-based Rehabilitation。以下、「CBR」) 支援プロジェクトを実施していることがわかるが<sup>43</sup>、CBR の全体像を把握することはできない。

## 2-6. 盲人、視覚障害者その他の印刷物の判読に障害のある者が発行された著作物を利用する機会を促進するためのマラケシュ条約批准及び対応状況

モロッコはマラケシュ条約を 2019 年 5 月に批准し、2019 年 8 月に発効した。

著作権に関する国内法は「著作権法 (Droits d'auteur et droits voisins, Loi No. 34-05)」(2006)<sup>44</sup>である。マラケシュ条約の前からの法律でありその言及はない。

著作権を司る国内機関はモロッコ著作権局 (Bureau Marocaine du Droit d'Auteur: BMDA) である。ウェブサイトが工事中のため活動内容を確認できない。また、文化・青年・スポーツ省コミュニケーション局のウェブサイト<sup>45</sup>に著作権についての記事があるが、マラケシュ条約は言及されていない。

<sup>41</sup> <https://www.oecd.org/fr/gov/risques/gestion-des-risques-maroc-principaux-resultats.pdf> (参照 2020-12-09)

<sup>42</sup> [https://www.afd.fr/fr/carte-des-projets/sante-mentale-positive-et-education-inclusive-insertion-professionnelle?origin=/fr/carte-des-projets?query=handicap&page=all&view=map&filter%5B0%5D=type\\_k%3D%22page\\_afd\\_project%22&filter%5B1%5D=type\\_k%3D%22page\\_ong\\_project%22&filter%5B2%5D=type\\_k%3D%22page\\_research\\_project%22&filter%5B3%5D=source\\_k%3D%22afd%22&size=10000&from=0&sort=score%2Cdesc&facetOptions%5B0%5D=funding\\_program\\_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B1%5D=funding\\_type\\_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B2%5D=thematic\\_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B3%5D=country\\_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B4%5D=program\\_family\\_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B5%5D=year\\_k%2Csize%2C200&type=0](https://www.afd.fr/fr/carte-des-projets/sante-mentale-positive-et-education-inclusive-insertion-professionnelle?origin=/fr/carte-des-projets?query=handicap&page=all&view=map&filter%5B0%5D=type_k%3D%22page_afd_project%22&filter%5B1%5D=type_k%3D%22page_ong_project%22&filter%5B2%5D=type_k%3D%22page_research_project%22&filter%5B3%5D=source_k%3D%22afd%22&size=10000&from=0&sort=score%2Cdesc&facetOptions%5B0%5D=funding_program_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B1%5D=funding_type_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B2%5D=thematic_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B3%5D=country_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B4%5D=program_family_k%2Csize%2C200&facetOptions%5B5%5D=year_k%2Csize%2C200&type=0) (参照 2021-1-11)

<sup>43</sup> 一例として Humanity & Inclusion <https://handicap-international.ch/fr/pays/maroc> (参照 2021-01-25)

<sup>44</sup> <https://adala.justice.gov.ma/production/legislation/fr/Nouveautes/Droits%20d%20auteur%20et%20droits%20voisins.pdf> (参照 2020-12-09)

<sup>45</sup> <https://www.mincom.gov.ma/droit-dauteur/> (参照 2020-12-09)

マラケシュ条約公認機関 (Authorized Entity) については、世界知的所有権機関 (World Intellectual Property Organization: WIPO) の公認機関リスト<sup>46</sup>にモロッコの機関は掲載されていない。

他国との著作物共有に関しては、アクセシブル書籍連合体 (Global Book Service: ABC) によるアクセス可能な形式で書籍を交換できるようにするグローバル・ブック・サービス (Global Book Service) の参加団体リスト<sup>47</sup>にモロッコの機関は掲載されていない。

## 2-7. 新型コロナウイルスの流行がもたらした影響

世界銀行の報告書 (2020)<sup>48</sup>によれば、モロッコにおけるコロナ禍の影響は貧困率 (1日当たり 3.2 ドル以下) に現れており、2014 年に 4.8%であったが、2020 年は 6.6%に上昇する見込みである。また、貧困に近い層 (1日当たり 4.8 ドル以下) の割合は、2019 年の 17.1%から 2020 年には 19.9%に増加すると予測している。コロナ禍の影響を最も受けている業種は観光・運輸交通・小売などで、その中にはインフォーマルセクターも多い。モロッコは障害者を含む脆弱者に対し、国家新型コロナウイルス基金 (Fonds national COVID-19) による支援などコロナ禍の影響を緩和する対策を実施しているが、障害者に特化した政策については情報が得られなかった。

### ① 各国政府が実施したコロナウイルス対策における障害者への合理的配慮

Humanity & Inclusion が 2020 年に障害者を対象にコロナ禍の影響について調査を行った<sup>49</sup>。その結果、回答者のコロナ禍以前・以降の収入状況は様々だが、全体としては 43%がコロナ禍の間なんらかの資金援助を受けた。しかし、移動制限が要請された 3 か月間、毎月資金援助を受けていたのは 9.7%に過ぎなかった。

### ② 障害者が保健サービスを受ける権利に対するコロナ禍の影響

世界銀行報告書によれば、政府は、主に低所得者層を対象にした医療支援制度 (RAMED) の被保険者を、コロナ禍の影響を受けやすい脆弱者を特定するためのデータベースとして活用し、支援を届ける方法を検討している。

Humanity & Inclusion の調査の結果、医療サービスとリハビリテーションへのアクセス率は移動制限前の 14%から移動制限中は 4.7%に低下した。障害のある子どもの場合、医療サービスへのアクセス率は 25.4%から 10.2%へ、リハビリテーションへのアクセス率は 57.6%から 8.5%に低下した。

### ③ 障害者が教育を受ける権利に対するコロナ禍の影響

Humanity & Inclusion の調査の結果、障害児の 60%近くがコロナ禍の移動制限時に教育に

<sup>46</sup> [https://www.wipo.int/marrakesh\\_treaty/en/entities.jsp](https://www.wipo.int/marrakesh_treaty/en/entities.jsp) (参照 2020-12-09)

<sup>47</sup> <https://www.accessiblebooksconsortium.org/globalbooks/en/> (参照 2020-12-09)

<sup>48</sup> Haut-Commissariat au Plan, Système des Nations Unies au Maroc et Banque mondiale (2020) *Note stratégique: Impact social & économique de la crise du COVID-19 au Maroc*

<http://pubdocs.worldbank.org/en/954841597690094449/Note-Strate%CC%81gique-conjointe.pdf> (参照 2021-01-24)

<sup>49</sup> Idir Ouguindi, "La Covid-19 et les personnes en situation de handicap, huit mois après", Medias 24, 2020 年 10 月 8 日の記事 <https://www.medias24.com/la-covid-19-et-les-personnes-en-situation-de-handicap-huit-mois-apres-13414.html> (参照 2021-01-25)

アクセスできなかったとの回答があった。

**④ 障害者の移動に対するコロナ禍の影響**

障害者の移動に対するコロナ禍の影響については、今回のオンライン文献調査やアンケート調査では確認できなかった。

**⑤ 障害者の就労に対するコロナ禍の影響**

障害者の就労に対するコロナ禍の影響については、今回のオンライン文献調査やアンケート調査では確認できなかった。

**⑥ 障害者への情報保障に対するコロナ禍の影響**

障害者への情報保障に対するコロナ禍の影響については、今回のオンライン文献調査やアンケート調査では確認できなかった。

### 3. 障害関連団体の活動概況

#### 3-1. 障害当事者団体の活動概要

団体名	概要
Collectif pour la Promotion des Droits des Personnes en Situation de Handicap (障害者の権利推進団体)	障害者の人権推進を目的とする団体の連合体。300 団体が加盟している。活動内容は、障害者の国民としての権利、社会経済や文化への参加推進や、差別・排除の撲滅である <sup>50</sup> 。
Fédération Nationale des Sourds du Maroc <sup>51</sup> (モロッコ全国聴覚障害者連盟)	聴覚障害者の当事者団体 脚注にあるとおり Facebook を持っているが、活動内容詳細は同ウェブサイト及びオンライン調査で確認することはできなかった。

#### 3-2. 障害者支援団体の活動概要

団体名	概要
Organisation Alaouite <sup>52</sup> pour la Protection des Aveugles au Maroc <sup>53</sup> (モロッコ視覚障害者保護のためのアラウィー機関)	視覚障害者の支援団体。 国王のイニシアチブで王令によって 1968 年に設立され、王族が総裁を務める。視覚障害者の権利推進と保護を目的とし、教育や職業訓練を通して社会参加を促進する。視覚障害者の職業訓練準備校を運営している。
Humanity & Inclusion <sup>54</sup>	障害者の社会参加推進が主な活動である。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある子どもの教育改善</li> <li>・地域経済における女性の参加推進</li> <li>・障害者に対する医療サービス・社会サービス改善</li> <li>・労働災害の治療の改善</li> <li>・障害者の選挙参加推進</li> </ul>
Global Initiative to End All Corporal Punishment of Children <sup>55</sup>	子どもへの体罰を撲滅することを目的とする国際的なイニシアチブ。各国での法律整備や実施のため、啓発活動、情報収集と発信などを行う。 パラレルレポートを提出した。

<sup>50</sup> Evert-jan Quak, with Brigitte Rohwerder, Institute of Development Studies (IDS) (2018) *Mapping the organisations that address disability issues in North Africa*  
[https://assets.publishing.service.gov.uk/media/5b23767e40f0b634b469fad/ Organisational\\_Mapping\\_Disability\\_NorthAfrica.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/media/5b23767e40f0b634b469fad/ Organisational_Mapping_Disability_NorthAfrica.pdf)  
 (参照 2021-01-24)

<sup>51</sup> <https://www.facebook.com/pg/LaFederationNationaleDesSourdsDuMaroc/posts/> (参照 2021-01-24)

<sup>52</sup> Alaouite は 17 世紀以降現在に至るモロッコの王朝名。

<sup>53</sup> <https://www.oapam.org/quisommesnous> (参照 2021-01-24)

<sup>54</sup> <https://hi.org/en/country/morocco> (参照 2020-12-09)

<sup>55</sup> <https://endcorporalpunishment.org/> (参照 2021-01-22)

#### 4. 参考資料

- Conseil Supérieur de l'Education, de la Formation et de la Recherche Scientifique (2019) *Évaluation du modèle d'éducation des enfants en situation de handicap au Maroc: vers une éducation inclusive*. <https://www.csefrs.ma/wp-content/uploads/2019/05/Rapport-e%CC%81education-inclusive-Fr.pdf> (参照 2021-01-24)
- Government of Morocco (2015) *CRPD Initial reports of States parties*, [https://tbinternet.ohchr.org/\\_layouts/15/TreatyBodyExternal/Countries.aspx?CountryCode=MA&Lang=EN](https://tbinternet.ohchr.org/_layouts/15/TreatyBodyExternal/Countries.aspx?CountryCode=MA&Lang=EN) (参照 2021-01-24)
- Haut-Commissariat au Plan (2004) *Population en situation de handicap au Maroc 2004*. [https://www.hcp.ma/Etude-sur-la-population-en-situation-de-handicap-au-Maroc\\_a825.html](https://www.hcp.ma/Etude-sur-la-population-en-situation-de-handicap-au-Maroc_a825.html) (参照 2021-01-24)
- Haut-Commissariat au Plan (2014) *Les personnes à besoins spécifiques au Maroc d'après les données du Recensement Général de la Population et de l'Habitat de 2014*. [https://rgph2014.hcp.ma/downloads/Resultats-RGPH-2014\\_t18649.html](https://rgph2014.hcp.ma/downloads/Resultats-RGPH-2014_t18649.html) (参照 2021-01-24)
- Haut-Commissariat au Plan, Système des Nations Unies au Maroc et Banque mondiale (2020) *Note stratégique: Impact social & économique de la crise du COVID-19 au Maroc*. <http://pubdocs.worldbank.org/en/954841597690094449/Note-Strate%CC%81gique-conjointe.pdf> (参照 2021-01-24)
- Ministère de l'Emploi et des Affaires Sociales (2015) *Stratégie Nationale pour l'Emploi du Maroc 2015-2025*. [https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed\\_emp/---ed\\_emp\\_msu/documents/project/wcms\\_420201.pdf](https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---ed_emp/---ed_emp_msu/documents/project/wcms_420201.pdf) (参照 2020-12-09)
- Ministère de l'Énergie, des Mines, de l'Eau et de l'Environnement (2016) *Rapport national de suivi sur la mise en œuvre du Cadre d'action de Hyogo 2013-2015*. [https://www.preventionweb.net/files/47166\\_MAR\\_NationalHFAprogress\\_2013-15.pdf](https://www.preventionweb.net/files/47166_MAR_NationalHFAprogress_2013-15.pdf) (参照 2020-12-23)
- Ministère de la Solidarité, du Développement social, de l'Égalité et de la Famille (2019) *National review of the implementation of the Beijing Declaration and Platform for Action, after 25 years - Kingdom of Morocco*. [https://www.unwomen.org/-/media/headquarters/attachments/sections/csw/64/national-reviews/morocco\\_en.pdf?la=en&vs=3110](https://www.unwomen.org/-/media/headquarters/attachments/sections/csw/64/national-reviews/morocco_en.pdf?la=en&vs=3110) (参照 2020-12-09)
- Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD) (2016) *Étude de l'OCDE sur la Gestion des Risques Maroc 2014-2016*. <https://www.oecd.org/fr/gov/risques/gestion-des-risques-maroc-principaux-resultats.pdf> (参照 2020-12-09)
- QUAK Evert-Jan and ROHWERDER Brigitte, Institute of Development Studies (IDS) (2018) *Mapping the organisations that address disability issues in North Africa*. [https://assets.publishing.service.gov.uk/media/5b23767e40f0b634b469fad6/Organisational\\_Ma](https://assets.publishing.service.gov.uk/media/5b23767e40f0b634b469fad6/Organisational_Ma)



pping\_Disability\_NorthAfrica.pdf (参照 2021-01-24)

United Nations (2017) *CRPD Concluding observations on the initial report of Morocco*,

[https://tbinternet.ohchr.org/\\_layouts/15/TreatyBodyExternal/Countries.aspx?CountryCode=MA&Lang=EN](https://tbinternet.ohchr.org/_layouts/15/TreatyBodyExternal/Countries.aspx?CountryCode=MA&Lang=EN) (参照 2021-01-24)

United Nations and United Nations Children's Fund (UNICEF) (2018) *Mapping la Protection Sociale au Maroc*.

<https://www.unicef.org/morocco/media/976/file/Mapping%20de%20la%20protection%20sociale%20au%20Maroc.pdf> (参照 2019-12-09)

<ウェブ情報>

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO) (2020) *Global*

*Education Monitoring (GEM) Report: Inclusion-Morocco*. <https://education-profiles.org/fr/afrique-du-nord-et-asie-occidentale/maroc/~inclusion> (参照 2021-01-24)

United Nations Human Rights Treaty Bodies, UN Treaty Body Database. Reporting status for Morocco.

[https://tbinternet.ohchr.org/\\_layouts/15/TreatyBodyExternal/Countries.aspx?CountryCode=MA&Lang=EN](https://tbinternet.ohchr.org/_layouts/15/TreatyBodyExternal/Countries.aspx?CountryCode=MA&Lang=EN) (参照 2020-12-18)